

IASO_R6 マイナーバージョンアップ項目一覧(2016.09)

Version	No	タイトル	概要
6.3.0.0	1	リスト参照範囲変更対応	帳票機能は「閲覧権」の範囲で集計しているが、全て「使用権」の範囲で集計するように改修する。在庫情報、グループ情報機能でのみ閲覧権を有効とする。
	2	容量管理比重変更修正対応	内容量単位が容量系/使用量入力のBINを持つ薬品の比重を変更した際、変更後に計量値が不正な値に変換されている。変更後も正しい計量値になるように、変更処理時の判定を修正する。
	3	見掛け残量出力内容補正対応	現在、計量したBINを「廃棄」した際に風袋分の重量が見掛け残量に計上されるため、マイナス表示となっている。リストヘッダの表示項目と内容を変更する。
	4	消費量リスト追加対応 ※DMオプション内に追加（サービス機能）	使用量を集計する機能はあるが、消費量を集計する機能がない。 新たに消費量リスト機能を追加する。
	5	使用期限起算方法統一対応	現在、使用期限の起算方法が年指定と日指定で異なっている。 年指定の起算方法と日指定の起算方法を合わせるように改修する。
	6	IE11互換表示対応	IE11の互換表示設定時、DataManagerのリストをブラウザから印刷した際に罫線が表示されない時がある。 IE11の互換表示設定時も、罫線が表示されるように改修する。
	7	SDSバックアップ除外対応	SDSファイルがバックアップ対象に含まれているため、バックアップ時間・サイズともに増加している。 バックアップを分割（データ / ファイル）して柔軟に対応可能とする。
	8	スマートアプリ Android対応	Android4.4.2でバーコードリーダーの画面から戻る際、直前の画面ではなくメニュー画面まで戻っている。正常に直前の画面まで戻るように改修する。
	9	法規英語化対応	現在、標準法規に英名が設定されていない。 標準法規に英名を設定する。
	10	発注メモ文言変更対応	現在、発注メモ作成画面と発注メモ画面で単価の文言が統一されていない。文言を「単価（税抜）」に統一する。
	11	P-touchインストールマニュアル対応	Helpメニュー内にP-touchのマニュアルを表示するリンクを追加する。
6.3.1.0	1	発注メモ作成プレビュー対応	発注メモ作成画面に「プレビュー」ボタンを追加し、プレビュー（サブフォーム）画面に「PRINT」ボタンを配置した。この機能追加により印刷前内容訂正が可能となる。
	2	発注履歴削除対応	ケミカルマネージャ／発注履歴画面に発注履歴削除機能を追加した。
	3	ダイアログ英語メッセージ対応	メッセージコード表記から英文メッセージに変更した。
	4	薬品詳細検索仕様変更（前方一致機能）	CAS No.、製品番号、ラベルバーコード、オリジナルワードに対し、前方一致機能を追加した。 例え、製品番号123456の場合、123でも検索ヒットさせる。
	5	URL項目入力可能文字数拡張	メーカー・マスタのSDS／URLの登録文字数を50から2000に変更した。
6.3.2.0	1	在庫リスト閲覧権変更対応	在庫リストの集計条件に閲覧権チェックボックス追加し、チェックすると閲覧権を与えている保管場所も対象となる。
	2	棚卸状況におけるグループ表示対応	SYS権限における棚卸状況画面に、棚卸し実施中のグループを表示させた。
	3	薬品登録における労安法メッセージ対応	労安法57-2対象物を薬品登録する際に、「化学物質リスクアセスメント対象物質」メッセージを表示させる。 尚、メッセージの表示有無はインストール時に選択可能とする。
	4	法規マスターに労安法57-2追加	法規マスターおよび薬品マスターに労働安全衛生法（第1階層）の下に第57-2「SDS交付義務」（第2階層）、物質名「667物質」（第3階層）をCAS番号を基に割付た。※化合物などCAS番号不明なものは対象外とした。
6.4.0.0	1	入力方法変更対応	入力方法を使用量入力/持出返却から他方に変更するとき、薬品履歴に不整合（見掛け残量と消費量のズレ）が発生するため、アプリケーションの仕様（初期計量値の保持方法）を変更する。
	2	SDSのURL接続対応	現在はファイルを参照する仕組みであるが、和光純薬およびメルクがファイル提供からURLに変更したため、各メーカーのSDS/URLを参照できる機能を追加する。 URLが登録されていない場合は、従来通りファイルを参照する。
	3	電子天秤シリアルポートサーバー対応	電子天秤との連携機能に関して、「ActiveX」・「Applet」に代わる連携方法として、SerialportServerを内蔵する通信用ソフトウェア「IASO Serial Connector (ISC)」を作成する。 EVコードサイニング（証明書）をシマンテック社（旧ベリサイン）に申請中であり10月中には完了する予定。
	4	比重桁数拡張対応	データベースとアプリケーションで比重値の受付可能な桁数が異なるため、桁数を拡張して統一する。
	5	薬機法対応	薬事法の法規名を薬機法に変更する。英語名はPharmaceutical and Medical Device Act